

イーハートヴ協創コース 地域協創マイレージ 正課外活動対象プログラム

大項目	中項目	小項目 (プログラム名称)	プログラムの概要	実施期間	担当部局	マイレージ数	認定フロー
正課外活動	アクション	地域課題解決プログラム	学生の積極的な地域社会への参画を促すために、地域社会の抱える様々な問題を、学生の研究テーマとして募集（原則、学生の卒業論文研究や修士論文研究）、年度末に学生による成果発表会を実施。 自治体や企業が抱える様々な課題を、指導教員の下、学生の斬新な視点で研究することにより、新たな展開につなげる。	1年 (5月～3月)	地域協創教育センター	300	A
正課外活動	アクション	NEXT STEP工房 (FIRST STEP プロジェクト、NEXT STEPプロジェクト)	地域をフィールドに主体的に活動する学生の支援と地域とともに成長することを目的に、平成30年度に開設した地域活動・研究支援プラットフォーム。 地域活動の経験が学生のNEXT STEP（「プロジェクトの更なる展開」「研究」「進路」「起業」など）につながることを期待して組織名を決定。 NEXTSTEP工房に登録した団体等の活動を支援する活動支援事業を展開。	1年 (5月～3月)	地域協創教育センター	メンバー 150 リーダー 300	A
正課外活動	アクション	学内カンパニー	ものづくりを総合的に体験する場として、学内に教職員、学生、さらには企業との共同体で構成される仮想的な企業を設立し、一般企業と同様に事業企画から、設計、部品発注、試作、製作、業績把握、損益確認などの事業開発活動を行う。 学生は専攻以外分野であっても自由に参加が可能。 バーチャルな企業運営形態を取っているため、自由な発想でチャレンジすることが可能であり、「倒産」などの失敗も含め、総合的に学ぶことができる。	1年 (5月～3月)	理工学部起業家支援室 ものづくりEF	メンバー 150 リーダー 300	A
正課外活動	アクション	陸前高田イタルトコロ大学事業	陸前高田市や周辺地域における、震災に端を達した様々な課題やニーズと、それらの解決に貢献したい大学の学生・研究者とのマッチングを推進することを目的とした事業。 地元サポーターの協力を得て、陸前高田市内外の個人や団体、そして大学の学生・研究者の双方にとってメリットを作り出すことを目指して、地元ニーズと学生団体・ゼミ・研究室をマッチングしている。	1年	陸前高田市 (地域協創教育センター)	メンバー 150 リーダー 300	A
正課外活動	アクション	陸前高田イタルトコロ大学事業（Bタイプ）	陸前高田市や周辺地域における、震災に端を達した様々な課題やニーズと、それらの解決に貢献したい大学の学生・研究者とのマッチングを推進することを目的とした事業。 地元サポーターの協力を得て、陸前高田市内外の個人や団体、そして大学の学生・研究者の双方にとってメリットを作り出すことを目指して、地元ニーズと学生団体・ゼミ・研究室をマッチングしている。	3ヶ月～半年未満	陸前高田市 (地域協創教育センター)	メンバー 100 リーダー 150	A
正課外活動	アクション	陸前高田イタルトコロ大学事業（Cタイプ）	陸前高田市や周辺地域における、震災に端を達した様々な課題やニーズと、それらの解決に貢献したい大学の学生・研究者とのマッチングを推進することを目的とした事業。 地元サポーターの協力を得て、陸前高田市内外の個人や団体、そして大学の学生・研究者の双方にとってメリットを作り出すことを目指して、地元ニーズと学生団体・ゼミ・研究室をマッチングしている。	3カ月未満	陸前高田市 (地域協創教育センター)	50～100	A
正課外活動	アクション	陸前高田イタルトコロ大学事業（Dタイプ）	陸前高田市や周辺地域における、震災に端を達した様々な課題やニーズと、それらの解決に貢献したい大学の学生・研究者とのマッチングを推進することを目的とした事業。 地元サポーターの協力を得て、陸前高田市内外の個人や団体、そして大学の学生・研究者の双方にとってメリットを作り出すことを目指して、地元ニーズと学生団体・ゼミ・研究室をマッチングしている。	1日	陸前高田市 (地域協創教育センター)	10	A
正課外活動	アクション	模擬裁判実践演習	法学・政策学について学修する地域政策課程の学生を中心に、学修成果を活かした地域貢献を行う。具体的には地域の抱える問題を題材としたオープンキャンパスでの模擬裁判の実施や盛岡市役所・岩手県庁・盛岡地方裁判所等との協働での地域貢献活動を実施する。	毎年度前期	人文社会科学部地域政策課程政策法学・企業法務プログラム	150	A
正課外活動	アクション	盛岡市・岩手大学 地域課題解決共創事業 One+（ワンプラス）	盛岡市・岩手大学連携協議会主催事業。地域課題に取り組む人材の育成を目的として、盛岡市の地域活性化や産業振興に貢献するプロジェクトを支援する事業。 応募形式は一般テーマ型と特定テーマ型の二種。	9カ月 (7月～3月)	盛岡市 (地域協創教育センター)	メンバー 150 リーダー 300	A
正課外活動	アクション	釜石市学生活動支援事業	釜石市学生活動支援補助金により、釜石市内において学生が地域と交流・連携する取組を支援する事業。釜石の特色や地域資源を学生の新鮮な視点で捉え、その魅力を発信する。	6カ月～1年	釜石市 (釜石キャンパス事務室)	メンバー 150 リーダー 300	A
正課外活動	アクション	いわてイノベーションスクール	岩手大学発ベンチャーであるイノベーションラボいわて社が主催する、2020年度からスタートした岩手県内大学生向けの人材育成講座。イノベーションを生み出す考え方、グループでプロジェクトを進めていく手法、ビジネスプランの構築力について、多様な仲間とともに、岩手県内外の大人たちのサポートを得て、実践的に学んでいく1年間のプログラム	1年	イノベーションラボ岩手 (地域協創教育センター)	150	A
正課外活動	キャリア	岩手大学主催キャリアガイダンス・キャリアイベントへの参加	キャリア教育グループが主催しているキャリア形成支援に資するガイダンスやイベント	1日（100分程度）	学務課地域協創教育室	10	B
正課外活動	アクション	イーハートヴ協創ラボ（TOVLAB）への登録	イーハートヴ協創ラボ（TOVLAB）への初回登録の際に必要な「Knot Place」の登録手続き	1日（即時）	地域協創教育センター	10	A
正課外活動	アクション	TOVLABイベントへの参加	TOVLABで実施するイベントへの参加	1日（100分程度）	地域協創教育センター	10	B
正課外活動	アクション	岩手大学男女共同参画推進学生委員会（GESCO）	岩手大学男女共同参画推進学生委員会（Gender Equality Students' Committee 通称：GESCO（ジェスコ））は、「男女共同参画について学び、岩手大学生に発信すること」を目的に活動する組織。 今年度は、前期に読書会を開催し、ジェンダーについて理解を深めました。後期のイベントとしては、ワークショップ、人工妊娠中絶に関する講演会、セクシュアルマイノリティについての勉強会を予定しています。 毎年年間を通して取り組む活動を決め、各種のワークショップを開催するほか、定例会、インタ岩手大学環境マネジメントシステムEMS体制で、「最高環境責任者」を務める学長のもとに置かれている「環境マネジメント推進委員会」直轄の組織。EMSC所属学生は、岩手大学教職員や岩手大学生生活同組合・放送大学岩手学習センター職員と同じく、EMS上の「構成員」と位置づけられています。このような岩手大学EMS体制上におけるEMSCの組織上の位置づけと所属学生の立場に基づき、教職員と協働して岩手大学EMS運営に参画する。	1年	ダイバーシティ推進室	メンバー 150 リーダー 300	A
正課外活動	アクション	EMS環境マネジメント学生委員会	岩手大学男女共同参画推進学生委員会（Gender Equality Students' Committee 通称：GESCO（ジェスコ））は、「男女共同参画について学び、岩手大学生に発信すること」を目的に活動する組織。 今年度は、前期に読書会を開催し、ジェンダーについて理解を深めました。後期のイベントとしては、ワークショップ、人工妊娠中絶に関する講演会、セクシュアルマイノリティについての勉強会を予定しています。 毎年年間を通して取り組む活動を決め、各種のワークショップを開催するほか、定例会、インタ岩手大学環境マネジメントシステムEMS体制で、「最高環境責任者」を務める学長のもとに置かれている「環境マネジメント推進委員会」直轄の組織。EMSC所属学生は、岩手大学教職員や岩手大学生生活同組合・放送大学岩手学習センター職員と同じく、EMS上の「構成員」と位置づけられています。このような岩手大学EMS体制上におけるEMSCの組織上の位置づけと所属学生の立場に基づき、教職員と協働して岩手大学EMS運営に参画する。	1年	環境マネジメント推進室	メンバー 150 リーダー 300	A
正課外活動	アクション	環境人材育成関連インターンシップ・ボランティア活動への参加	インドネシア国立ガネーシャ教育大学シンガラジャキャンパスで同大学言語芸術学部日本語教育コースの学生といっしょに、同キャンパス内や同キャンパスがあるバリ州（バリ島）シンガラジャ周辺地域での環境活動・国際交流活動に従事する。	3月中下旬	環境マネジメント推進室	150	A
正課外活動	アクション	環境人材育成関連インターンシップ・ボランティア活動への参加	岩手県庁の委託を受けて、特定非営利活動法人環境パートナーシップいわてが運営する「環境学習交流センター」と「岩手県地球温暖化防止センター」業務全般の実践（オープンからクロузまで、並びに、「環境学習講座」等イベント対応等）に取り組む。	通年	環境マネジメント推進室	150	A
正課外活動	アクション	環境人材育成関連インターンシップ・ボランティア活動への参加	北海道上川郡東神楽町で農業を営む吉原農場の経営に関する活動及び管理作業、北海道・日本の農業や食育に関連する講話実践研修に参加する。	8・9月	環境マネジメント推進室	150	A
正課外活動	アクション	リカレント教育プログラム「いわて観光・地域魅力発掘人材育成講座」	鉄道×いわて×地域活性化をテーマとした人材育成講座。高校生や社会人と共に講義やフィールドワークを通じて地元岩手への関心や愛着の向上、県内大学への進学や県内就職、定着のきっかけづくりをめざす。	9月～12月	地域社会教育推進室	100	A

イーハトーヴ協創コース 地域協創マイルージ 正課外活動対象プログラム

大項目	中項目	小項目 (プログラム名称)	プログラムの概要	実施期間	担当部局	マイルージ数	認定フロー
正課外活動	アクション	公開講座 「こどもに関わる専門職を目指す人たちへーあそびを通じたこどもの育ちを考えるー」	将来教育・福祉など、こどもに関わる専門職(教諭・児童厚生員、児童指導員等想定)を目標としている高校生・大学生を対象に、地域や家庭を含め幅広くこどもを捉えていく視座の形成、国連子どもの権利条約やこども基本法の理念などに込められたこども観の形成を図る。そして、あそびを通じたこどもたちとの関わりを体験して、こどもの育ちとあそびの重要性を理解できるようにする。	9月～11月	地域社会教育推進室	100	A
正課外活動	アクション	学生から申請のあった事業 (インターンシップやビジネスコンテスト等の参加、ボランティア活動への参加など)	定期的に申請を受け付ける(半期または4半期1回程度)、申請内容を踏まえ、センター協議によりポイントを付与(付与の基準は原則活動期間を基に算出)	未定	地域協創教育センター	10 50 100 150 のいずれか	C